

No. /

聊齋志異の奔禁

蒲池 歎

孔子は怪力亂神を語らずと云つた。所が元
 代物語が大好の支那民族なりである。治
 亂のやうな事、鬼神好むこと又我國の比では
 ないのであつて、あまりにそれか甚だしいの
 て、程々に抑へやうとしてこの孔子の箴言があ
 つたのだか、儒教の教へは教へとして物作
 りむ所に集つて、昔から支那に怪談はつぎな

元々社原稿用紙

い。いや盡きない斬りゆく、益々よ之強かつて、
 大河の流氷と異なりりいのは、全く支那民族
 の根深い根柢を登してゐるからに外ならずな
 いのであつた。

古くは莊子に見えり、齋諧であり、これほ七
 失したか、山海經、穆天子傳、楚辭の天門、
 三才から後、支那の小説の半は代物語である。
 ごく折しい所では林蘭女史の民間傳説集に及
 ぶし、現在又尙たいに採集かつかけらぬてあ
 り。清の大詩人随園の子不語怪力亂神を先